



# 電磁波妨害を見極める測定クオリティを VLAC の認定制度が見守ります。

(株)電磁環境試験所認定センター (VLAC) は、試験所認定に関する国際動向と整合するために、1999年設立され、ISO/IEC 17011に準拠した試験所認定機関として ISO/IEC 17025に基づき電子電気機器の電磁両立性・通信機器性能・無線周波ばく露・空気伝搬騒音・製品安全等の試験を行う試験所の審査認定を行っています。

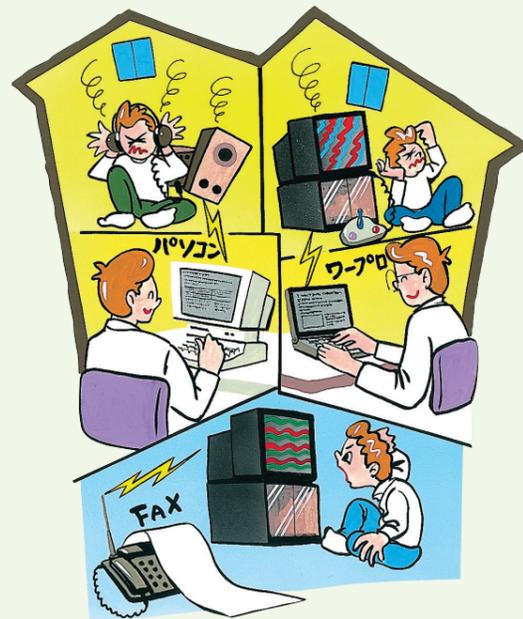
VLACは2003年にAPLACに加盟し、MRAメンバーとなり、2007年にはILAC\*1に加盟、2019年にAPLACがPACと統合してAPAC\*2が発足、APAC/MRAメンバーとしてILACのMRAメンバーになっています。

VLACの認定制度は、グローバルスタンダードに基づく国際相互承認 (MRA) を可能にするもので、一つの試験所で得られた試験データが世界中で受け入れられる“One Stop Testing”の実現に貢献します。

VLAC認定を受けた試験所が発行するVLAC認定シンボルまたはILAC MRA複合マークが貼付された試験成績書を受け入れる国および地域が増えています。例として、米国向け製品への適合自己宣言によるFCCロゴ貼付はVLACより認定された試験所の試験データで可能です。詳細は、VLACホームページを参照して下さい。

\*1 International Laboratory Accreditation Cooperation  
(国際試験所認定協力機構) <https://www.ilac.org>

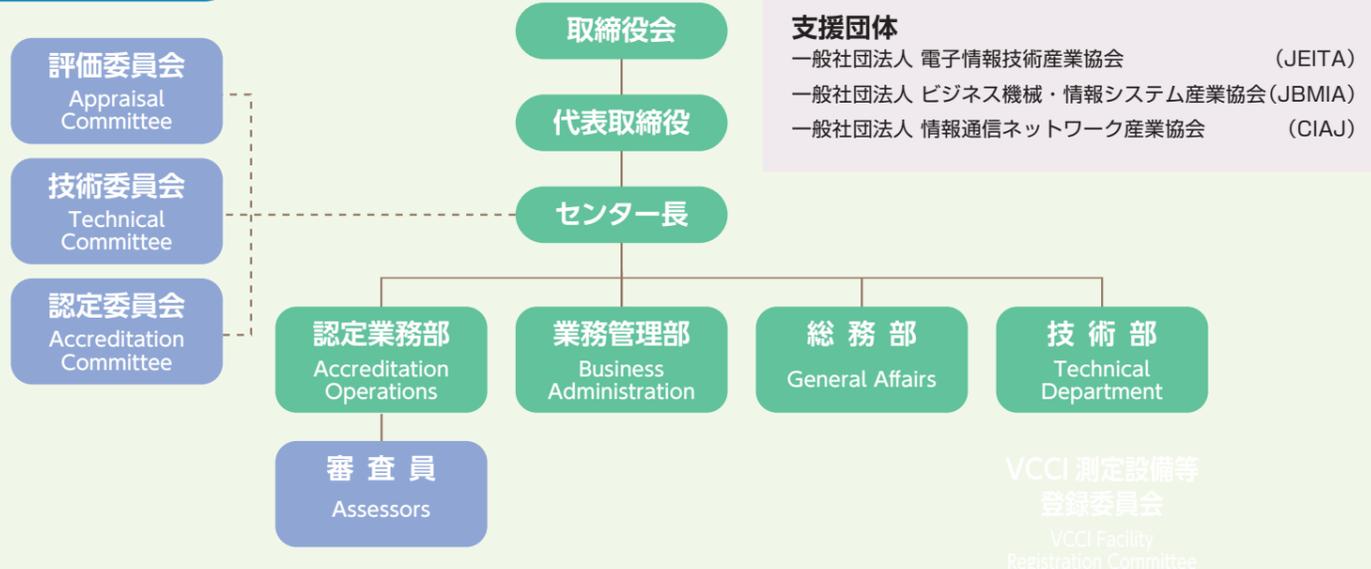
\*2 Asia Pacific Accreditation Cooperation  
(アジア太平洋認定協力機構) <https://www.apac-accreditation.org>



## 事業内容

- ◆適合性評価機関の認定
- ◆適合性評価に関する調査、研究、開発
- ◆適合性評価に関する技術・管理教育
- ◆適合性評価に関する情報提供および出版
- ◆VCCI協会測定設備の審査・登録事業の受託

## 組織図



## 認定

### 認定の内容

- ◆対象：電磁環境試験、通信機器性能試験、空気伝搬騒音試験、製品安全試験、環境 (省エネルギー) 試験
- ◆審査：審査員による書類審査および現地審査
- ◆認定：試験所の認定に関する一般要求事項 (ISO/IEC 17025)
- ◆認定範囲：電磁両立性試験 (VCCI協会技術基準、JIS規格、IEC規格、CISPR規格、米国FCC規則/ANSI規格、カナダ規格、欧州域内 EN規格、豪州規格、電気用品安全法、等)

電磁両立性試験対象製品：IT機器、通信端末機器、AV機器、医用電気・電子機器、ISM機器、自動車・車載機器、鉄道・船舶・エレベータ関連機器等

通信機器性能試験 (米国FCC規則/ANSI規格、カナダ規格、欧州域内ETSI/EN規格等)  
無線周波ばく露試験 (米国FCC規則、欧州域内EN規格、IEC規格等)  
低周波電磁両立性試験 (JIS規格、IEC規格、欧州域内EN規格、豪州規格等)  
空気伝搬騒音試験 (ISO規格、EN ISO規格、JIS規格、ブルーエンジェルマーク、日本環境協会エコマーク)  
省電力試験 (国際エネルギースタープログラム、米国エネルギースタープログラム)  
製品安全試験 (家電製品、IT機器、AV機器、医用電気機器、制御機器、計測機器)

- ◆認定に関する考え方等は、下記のILACホームページを参照して下さい。  
<https://www.ilac.org/Japanese/>

### 認定の手順

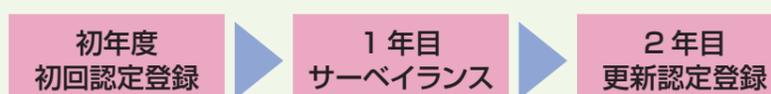


申請書類書式は <https://www.vlac.co.jp> よりダウンロードしてください。

試験所の認定に関する一般要求事項 (ISO/IEC 17025) に基づくマネジメントシステムについて重点的に書類審査を行います。

試験所を訪問し、マネジメントシステムに基づく試験所運営および要員、試験設備等の技術的要求事項に対する適合性について審査を行います。

### 認定の維持



### 認定シンボル



### 認定証書



## 試験所認定機関連絡会 (JLAC\*3) への参加・協力

試験所認定機関連絡会 (JLAC) は、現在IA Japan、JAB、VLACの3機関で構成されています。日本全体の効率的な試験所認定に関する環境整備を実現するため協力・連携しております。

\*3 Japan Laboratory Accreditation Cooperation